

## はじめに

農林水産省農林水産技術会議事務局では、農林水産政策上重要な研究のうち、我が国の研究勢力を結集して総合的・体系的に推進すべき課題、多大な研究資源と長期的視点が求められ、個別の研究機関では担えない課題について、委託プロジェクト研究を実施しております。

本書は、委託プロジェクト研究の中でも、1)有機資源の効果的・効率的な活用による省資源化やコスト低減、環境負荷低減につながる生産技術、2)冬期の作物生産の拡大等の耕地有効利用に資する技術体系、3)飼料用米・飼料作物品種の育成、稲麦二毛作体系を基軸する飼料生産技術、飼料用米多給を中心とした畜産物生産技術など生産現場と関わりの強い技術開発を進めているプロジェクト研究について、普及指導機関や先進的な技術の導入意欲のある生産者・団体の皆様に最新の技術情報をお届けするためにとりまとめたものです。

委託プロジェクト研究の成果は、プロジェクト終了後に冊子「研究成果シリーズ」にとりまとめて刊行し、ホームページ上でも公開しております。論文形式でとりまとめているため、詳細で確実な情報をお届けすることができますが、どちらかかと言えば研究者向けの内容になっています。このため、開発した技術内容を生産者の方々に説明できる概略を記した資料に関する要望や開発した技術をできるだけ早く知りたいという意見がございました。

本書は、このようなご要望、ご意見に応えるために25年度から試行的に発行するものです。プロジェクト研究で開発した一つひとつの技術の概要をパンフレット形式でとりまとめており、技術の特徴が一目でわかるように心がけております。また、できるだけ新しい技術情報を数多くお届けするために、技術として実用段階に達した研究成果のみならず、現在、生産現場で実証試験中の研究成果、さらには初期の研究開発段階にある研究成果も参考にしていただきたく積極的に取り上げております。

開発中の技術につきましては、皆様からのご意見を活かして技術の改良を進め、技術普及の拡大を図って参りたいと考えております。また、本書についても、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。